

下関市指定管理候補者選定委員会（観光施設2）議事録
(要点)

日 時：令和7年10月2日（木）午後1時15分～午後4時10分

場 所：下関市役所西棟5階大会議室

出席委員：A委員、B委員、C委員、D委員、E委員 以上5名

その他出席者：事務局 下関市観光スポーツ文化部観光施設課職員 5名

次 第：1 開会

2 委嘱状交付

3 委員自己紹介

4 委員会及び委員の職務等、下関市公の施設における指定管理者の指定手続等に関する条例及び同条例施行規則の説明

5 委員長選任

6 諒問

7 審査基準、配点・最低制限基準の決定

8 下関フィッシングパーク

（1）募集内容、施設概要説明

（2）応募団体の申込内容について報告

（3）応募者プレゼンテーション、ヒアリング

（4）採点

（5）集計

（6）決定

9 閉会

1 開会

開会のあいさつ

2 委嘱状交付

各委員に委嘱状交付

3 委員自己紹介

各委員の自己紹介

【事務局】

委員5名全員の出席により、下関市公の施設における指定管理者の指定手続等に関する条例施行規則第9条第3項の規定によって、会議が成立していることを報告。

4 職務等、手続条例及び条例施行規則の説明

【事務局】

下関市公の施設における指定管理者の指定手続等に関する条例及び手続条例

施行規則に規定された、委員会の設置目的や委員の任期等について説明。

5 委員長選任

委員の互選により委員長を選任。

応募団体の提案書に含まれるアイデアや著作権の保護、選定までの間の委員との接触を避けること等、円滑な審理を確保するため、会議を非公開にしたいという考え方を示す。

－異議なし－

6 諒問

下関市長から当委員会に対し、指定管理候補者の選定に関する意見を諮問。

7 審査基準、配点・最低制限基準の決定

【委員長】

議事録について正確性を確保するため、議事録署名人を指名。

－議事録署名人に指名された委員、承諾－

(1) 審査基準、配点・最低制限基準の決定

【事務局】

以下のとおり説明及び選定委員による審議を依頼。

- ・事務局（案）として、下関市指定管理者制度ガイドラインの指定管理候補者選定（審査）の基準・着眼点のモデル案を参考に作成。
- ・採点方式の100点満点とし、最低制限基準を平均60点以上とすること。
- ・1団体のみの応募であるが、採点方式により、各委員の採点の過半数以上が最低制限基準に達しており、かつ平均点が最低制限基準以上であれば選定すること。

－異議なし－

8 下関フィッシングパーク

(1) 募集内容、施設概要説明

【事務局】

募集内容、施設概要について説明。

(2) 応募団体の申込内容について報告

【事務局】

事前に申込者の資格について提出書類を事務局で確認し、適合していることを報告

【B委員】

施設は非常に古い施設だと思います。適切な維持管理というのが今までできていませんでしたか。

【事務局】

市が、指定管理者の修繕料も含めて安全安心にお客様が利用できるよう1つずつ

修繕対応しております。

【A委員】

指定管理期間が3年間になってます。その辺はどういうふうに説明されますか？

【事務局】

施設は公共施設マネジメントで、令和10年度に一応廃止という形となっているので、廃止の方向性の施設に大きな投資はしがたい部分があるのですが、利用者の安全面を考慮し、適宜対応しています。ただ、市としては、躯体部分は十分持ちこたえると考えており、施設を本当になくすときの費用を考えた際に、このまま継続するという判断も含めて検討していきます。今は、安全安心が付加されるような形で施設管理できればと思います。

(3) 応募団体プレゼンテーション、ヒアリング

－3名－

【応募団体】

プレゼンテーション資料により説明（運営コンセプト等の説明）

【B委員】

初心者への対応。リピーターをより定着させるための方策はありますか。

【応募団体】

初心者の対応につきましては、釣り指導の動画がその場で確認できるよう釣り場にQRコードを掲示したり、職員の呼びかけによる不安の解消も考えています。リピーターの方々への対応については、イベントをもう少し力をいれていきたいと思っております。

【C委員】

今まで指定管理は5年なんですけども、今回3年ということになっております。

今後も積極的かつ長期的に指定管理を受けたいと思っておりますでしょうか。

【応募団体】

当該指定管理期間はここ10数年の中でも経験がないレベルで釣果が上がらないなど、かなり苦しい期間でした。次回期間では、施策をだし、ここを改善し、プラスとし、長期的な管理運営を目指します。

【C委員】

情報発信のところで、インスタグラム、SNS、そしてインフルエンサーという話もありましたけれども、実際釣り好きの方に情報が届かないといけないと思うのですけれども、どのように工夫されていますか。ターゲットを絞ったターゲティングをされていくのですか。

【応募団体】

インスタグラムの方はもうすでに開始しており、400弱ぐらいのフォロワーとい

う形になってきております。他施設の責任者であったり、そういう動画の画像を上げていくことが得意なメンバーと、コミュニケーションの場を持って、こういうふうにあげたらいんじやないかってところをまず指導していきます。ターゲティングのところに関しましては、カラフルキャスティングにより、フォロワーの属性を設定します。またインフルエンサーがすでに持っているコミュニティの中に発信していくという方が効率的なのかなという判断を今のところさせていただいております。

【C委員】

安全対策の中で防犯カメラもありますが、実際に見回りとかも定期的にされているのですか。

【応募団体】

見回りは1、2時間に1回必ず行っております。その時間で困ってる方のサポートとか声掛けも行っております。

【D委員】

グループ釣り大会への協賛のお知らせをどのようにされていますか。

【応募団体】

ホームページやSNS等での詳細の周知を考えております。

【E委員】

収支計画の想定利用者数は市の示している目標に合わせた形と思うんですが、どのように考えられていますか。

【応募団体】

達成できると当然思っております。令和3年度は1万3,500人という数字があつたものですから、この水準に戻せるだけの施設としてのポテンシャルはあると考えております。大会であったり、情報発信というところをより強化することによってプラスにもっていきたいです。

【E委員】

人件費が倍近く上がっていたり、一方でシルバーを削減することですが、意図はありますか。

【応募団体】

人件費に関してはシルバー人材センターからの派遣を自社雇用にしていくということで、外部委託が減って、人件費が増えるという形となっております。自社雇用にし、できるだけ若いメンバーで施設を運営していくということが、安全管理上も必要ではないかということでコスト面と安全面のところで、シルバーさんに多く頼るのでなく、自社でやっていきたいということが今回の収支計画での思いであります。

【E委員】

費用対効果っていうところが、どうしても気になるところです。結構、新規の取り組みがありますが、費用対効果の点を教えてください。

【応募団体】

令和8年度は恒常にかける費用というよりは、少し投資性のあるような、一定程度、一括で一過性の支出を出しても、それ以降、指定管理期間をずっと使っていただけるような取り組みということもさせていただいております。

【E委員】

体験型の施設って重要なと思っていて、やはりこどもたちに、環境とか、いろんなことを考えるきっかけにもなりますから、ぜひ、にぎわう施設になっていただけたら、うれしいなと思っています。いろんな施設を、運営されている中で、他の施設に比べてもっとこんなことがあったらいいなというところっていうのは何かありますか。

【応募団体】

情報発信のところがもう少し強化すべきポイントかなと思います。

【B委員】

下関の沿岸でも今、魚が全然、取れない。磯焼けで豊北の方でもアワビとかサザエが全然、取れない状況になっています。釣果を上げるための対応策はありますか。

【応募団体】

釣果に関しては、とにかく人をしっかり呼んでいく必要があり、重要なのは子育て世代であったり、子供たちを呼んでくるということが重要なかなというように思っています。大きいものが釣れなくても満足していただけるような方々に来ていただくっていうのが、重要なのかなというふうに思っております。

【A委員】

フィッシングパークに来られる方は、ほとんど自家用車でしょうか。

【応募団体】

駅から徒歩で来られる若い方が、たまにいらっしゃいますけど、95%、100%近くは車です。

【A委員】

どの辺に住んでいらっしゃる方が来ていますか。

【応募団体】

県外の方も来られますが、やはり市内が多いです。

【A委員】

吉見の方は来られますか。

【応募団体】

近くから来られる常連の方はおられます。常連っていう意味でいえば、30%ぐらいが常連の方あと 70%ぐらいは新規の方です。曜日によってやはり違います。ウィークデーだと、ほとんど常連さんで土日になると常連さんが控えるので、他のお客様が多い。お子さん連れ、ファミリーさんも増えます。

(4) 採点

(5) 集計

(6) 決定

【事務局】

各委員の採点は、74点、74点、66点、87点、75点で、すべての採点について最低制限基準に達しております。合計376点、平均75.2点です。

【委員長】

集計結果の発表がありましたが、最低制限基準に達しておりますので、株式会社ハウスビルシステムを下関フィッシングパークの指定管理候補者に選定することで異議はありませんか。

－異議なし－

－異議なしのため、株式会社ハウスビルシステムを下関フィッシングパークの指定管理候補者に選定－

－審査終了－

9 閉会